

パートナーシップ通信
13年次-6号

地域教育コーディネーター

たかはし なおこ
高橋 直子

連絡先：080-2094-9712

✉higashiaoyama.es.partner
@docomo.ne.jp



～ひがしの窓から～

みのりの秋を迎えました 5年生が稲刈りを行いました。

9月14日、稲刈りを行いました。予想以上に生育が早く、早い時期に稲が傾いたり、長雨や夏の猛暑の影響を受けたりと、今年もいろいろなことがありました。毎年行っている米作りではありますが、天候がその年によって異なり、毎年新しい発見と学びがあります。

学校での米作りは、ご指導いただいている渡部さんのほか、地域の皆さんにもご協力をいただいています。たくさんの人に支えられ、子どもたちは米作りを身近なところで体験するという、貴重な機会をいただいています。



1年生 体験型安全教室 自分を守る4つのアイテム



「おじさんと一緒に行こうよ…ねえ」

こんな時に使えるアイテムは何だったかな？

そう！**No ランドセル** ランドセルを捨て身軽になって逃げます。

大人に何があったのかをきちんと話をすることも大事なことです。



自分のふうせん

人との気持ちの良い距離

防犯フザー

声のフザー

大きな声で助けを求める

No ランドセル

身軽になって逃げる



たすけて！

「たすけて！」子どもたちの声が体育館に響きます。

そんな場面に遭遇しないことが一番ですが、いざという時、自分の身を守るためには必要な学びだと思います。これを機に防犯フザーの電池は切れていないかなどの確認をしてはいかがでしょうか。

クラフトクラブ ポーセラーツを体験しました

ポーセラーツ講師の石橋さんをお迎えし、文化祭に向けた作品を作りました。



絵付けの後、石橋さんのご自宅にある専用の窯で、10時間かけて焼き付けを行います。



白い器にシールを貼るように絵付けを行うポーセラーツ。子どもたちは器選びにも、絵柄選びにも真剣に取り組んでいました。出来上がりが楽しみです。

学校支援ボランティア ひまわりフレンド 活動に向けて



後期活動スタート(予定)!

朝学習(読み聞かせ)活動について



3月から休止していた**読み聞かせ活動**の再開に向けて、ボランティアの皆さんと話し合いを行いました。子どもたちが密にならない方法を考え、子どもとの距離を確認しました。また、読む本について、遠目が利く絵本を選ぶこと、語りを取り入れてみることで、授業でも使用する投影機を使う方法など、実際に教室をお借りして声の通りを確認しました。

まだいろいろと注意することがありそうです。しかし基本は**子どもたちとともに空間と時間を楽しむこと**。そのための工夫を話し合うことで、ボランティアさんの温かな気持ちを感じることができました。読み聞かせ活動は後期から学年により活動を再開予定です。

お知らせ

ご都合の良いときにコーディネーター室へお持ちください。

コーディネーター不在の時は、コーディネーター室内の回収BOXに入れてください。

もし…ご自宅で使わないものがあれば、

ご寄付ください



① **東青山小学校 体育着(長袖・半袖)**

東青山小学校は転出入が多いこともあり、以前からリサイクル体育着の取り組みを行っています。まだ使えそうなものがありましたらご寄付ください。

② **プラスチック製の植木鉢**

楽園キッズ☆イベントで使用予定です。あまり大きくないもの(片手サイズ 直径15センチ以内のもの) 重さのある素焼き鉢は不可です。

ご協力よろしくお願いいたします。